

令和2年9月11日

経済学部生・経済学部開講科目履修者の皆さんへ

神戸大学経済学部長
中西訓嗣

令和2年度後期経済学部開講科目の授業実施及び図書館の「特別利用」について（第2報）

令和2年9月8日付で神戸大学全学ウェブサイトに掲載された「令和2年度後期における授業等の取扱いについて」(https://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/sub_student/2020_09_08_01.html)において、10月1日より「神戸大学の活動制限指針」のうち「授業（講義・演習・実習）」及び「学生の入構」が「レベル1」に引き下げられることが発表されました。

この変更に伴って経済学部においても10月からの授業形態等について見直しを進めてきましたが、後期・3Q・4Qの授業について、「講義形式」の科目は、引き続き遠隔授業として実施することとしました。なお、研究指導（ゼミ）等の少人数で行われる講義形式以外の科目については、遠隔授業が中心となることには変わりはありませんが、他の実施方法の可能性も検討しているところです。講義形式以外の科目の実施方法については、詳細が確定し次第、改めて連絡いたします。

8月18日付けのお知らせでもお伝えしたように、学生の皆さんの健康を最優先に考え、感染防止に万全を期すために、十分な大きさの教室の確保、対面授業と遠隔授業が混在する場合の学内における遠隔授業の受講場所（アクセスポイント）の確保、食事場所の確保、4学部・研究科の学生が共用する六甲台第1キャンパスの動線の確保、通学に利用するバスの混雑などについて、満足のゆく解決が得られるまでは、大規模に対面授業を再開することは困難と考えています。学生の皆さんにご理解をお願いするとともに、後期においても、引き続きモチベーションを持続して授業に取り組むことを期待します。

また、社会科学系図書館の利用については、大学院生に加えて、学部生の「特別利用」もお認めいただくよう図書館に申し入れています。今後、図書館から特別利用の手続き等に関する通知があるものと思います。図書館ウェブサイトでの情報や通知に気をつけてください。また、図書館から正式な連絡がありましたら、経済学部ウェブサイトでも改めて通知いたします。

今後、新しいお知らせがある場合には、経済学部ウェブサイト、経済学部 Twitter (@kobe_econ)、うりぼーネットなどで随時告知しますので、主体的に情報収集を行ってください。また、他学部や国際教養教育院の開講科目については、それぞれの学部・教育院で方針が決定されますので、それぞれの学部・教育院のウェブサイト等を参照してください。

お問い合わせは、経済学部教務係までメールでお願いします。

econ-kyomu@office.kobe-u.ac.jp